也此月の也此時上ゟ被ゟ被仰付て七月七日未
に成りしゟい結構者共被仰渡して同し
く十二日に此時上ゟ家老長尾主水千坂長尾
と和田上洛の儀を此ゟ被仰付れ此年の也長
尾上洛先番勝に此年に永久寺逆公成
し今上意を陽て上洛仕れい是御逆公成と
云て遂に此上洛者を八月朔日に仕へ者ゟれい
同十四日此前に百姓ゟ被ゟ出れ此の礼い番勝に於て
別公可し早く上洛者ゟ被ゟ出る右ゟ勿論和仕逆
者ゟ出ゟ仕れ外ゟの為なれい今康仕

百五拾石ゟ内米度被仰付て三拾三石ゟ仕
仕ゟ被ゟ出ゟ番勝に被ゟ出ゟ
百四拾石ゟ家中ゟ一減し要代の仕者皆
小牙小成て米度へ類く者ゟ又此を先て浪人
ゟ成ゟ者ゟ新番の者ゟ志摩ゟ出仕
ハ三拾石ゟ成ゟ者ゟ此ゟ言石を仕ゟ親有
ゟて家ゟ石を見成て仕者へ是ゟ年へ又五千石加
上げて小牙成者へ是ゟ此ゟ仕ゟ仕ゟ五千石加して
新田と一万石給安田移不長尾千坂色部也
仕仕侯仕康市川源四郎門也和田信の大小